授業参観・学年 PTA 総会がありました

17 日（土）は、授業参観と学年ＰＴＡ総会でした。授業参観は、どの学級も担任による授業でした。授業内容は、１、２年生はリレーション活動、３年生は教科授業でした。非常に多くの保護者の皆様に来校していただき、授業参観ができたことが何より良かったと思います。廊下からの参観ではありましたが、子ども達が熱心に話を聞く姿や班で協力し合う様子、課題に対して真剣に取り組む姿など、家とは違う、学校での様子を見ていただけたことと思います。

４月に私が赴任してから思うことは、『どのクラスも落ち着いている』ということです。朝の会や授業中に校舎を回り授業を見ていますが、どの子もよく話を聞いており、ふざけた様子や不規則発言と言われる自分勝手な発言が見られません。新クラスになり、気持ちも新たに良いスタートがきれているようです。

だからこそ、『今』が成長するチャンスです。この機会にどんどん良い方向に伸びてもらいたいです。授業態度のみならず、あいさつや言葉遣い、友達への思いやり、掃除などいろいろな場面での成長が期待されます。

そして、子どもの成長に欠かせないのが、大人の連携です。学校だけでできることには限界があります。子どもは、家庭、地域、学校が連携して育てることでさらに伸びます。だからこそ、今回の授業参観で子どもの様子を見ていただいたことは、とても良かったと思います。

お子様を中心において、ご家庭と学校、地域で、お子様の成長について、これからもたくさん話をしていきましょう。三者の理解を深め、協力し合うことがお子様の健全育成に一番良いことです。

新型コロナウイルスの影響がまだしばらく続きそうですが、まずは、子ども達にできることを学校はしていきたいと思います。そして、できる限り、これからも保護者の皆様に学校に来ていただき、お子様の様子を見ていただきたいと思います。